

日本赤十字社神奈川県支部に通信司令車を寄贈

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）と神奈川県福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、昭和60年に当協会を設立以来今日まで、28年間にわたり社会貢献活動の一環として、日本赤十字社神奈川県支部に対し、献血事業、医療基材整備等赤十字事業の支援を行っているところですが、この度は災害現場でも活用できる通信司令車を寄贈いたしました。

1. 寄贈月日	平成25年3月28日（木）
2. 寄贈場所	日本赤十字社神奈川県支部庁舎内
3. 寄贈車両	通信司令車
4. 寄贈先	日本赤十字社神奈川県支部

5. 概要 日本赤十字社神奈川県支部に対しては、その業務の重要性に鑑み、長年にわたって献血運搬用車両を寄贈してきたところですが、同支部では、東日本大震災での救護支援活動を契機として、救護部隊等の指揮・連絡のためには衛星通信システム等を搭載した通信司令車が必要であるとしていたことから、同支部からの要望に応え、この度の贈呈に至ったものです。

寄贈式では、伊坂会長から「従来の献血輸送車だけでなく、こうした実際の救護活動において指揮機能を発揮できる通信司令車をご提供できますことは、大変光栄なことです。

これまで遊技場業界全体で灯し続けてきた『社会貢献の灯』は決して消すことのないように、また、単なる寄付団体ではなく、少しでも社会に役立つことのできる社会貢献団体としての活動を続けてまいります。」とのあいさつを行うとともに、同支部近藤晶一事務局長にレプリカキーを手渡しました。

これに対し、近藤事務局長からは、厚生労働大臣感謝状が受贈され、これまでの数々の支援に対して、お礼を述べられました。



寄贈の血液運搬用車両



厚生労働大臣感謝状を受贈